

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(平成27年11月)

- 1 日 時 平成27年11月2日(月) 午前10時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員長 中尾委員 衛藤委員 齊田委員 増田教育長
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 濱田教育部長 片平学校教育課長
毛利学校教育課指導室長 掛橋学校教育課指導係長
古賀生涯学習課長 蛙田生涯学習課長補佐
田中教育総務課長 江藤教育総務課総務係長
- 6 傍聴人 なし
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

平成27年11月2日（月）午前10時00分

- 1 会議録の承認
10月定例教育委員会会議録
署名委員（衛藤委員 齊田委員）
- 2 報告事項
(1) 平成27年11月学校教育行事及び社会教育行事について
(2) その他
- 3 協議事項
(1) 平成27年12月定例教育委員会の開催について
(2) その他
- 4 議決事項
第27号議案 平成27年度中間市一般会計補正予算要求について

[開会時刻：午前10時00分]

河本委員長	それでは、平成27年11月の定例教育委員会を開催いたします。初めに、付議事項に入らせていただきます。10月の議事録について、何かおありでしたらどうぞ。
各委員	ありません。
河本委員長	それではないということで、承認ということでよろしく願いいたします。次に、報告事項の方に入らせていただきます。平成27年11月学校教育行事及び社会教育行事について、学校教育行事の方からご説明お願いいたします。
片平学校教育課長	<p>それでは、学校行事の方からご説明させていただきます。まず、11月分の行事でございます。市教委学校訪問ですが、11日水曜日に北小、19日木曜日に西小を予定しております。よろしく願いいたします。</p> <p>それから、研究発表会が、北中学校で16日月曜日、北小学校で27日金曜日に予定されております。28日土曜日につきましては、英語暗唱大会が中央公民館で行われます。</p> <p>各学校の行事でございますが、小学校から説明いたします。底井野小学校の1年生から6年生まで、社会見学がございます。1年生は到津の森、3年生はひよこ本舗と独楽博物館、これは飯塚でございます。4年生は児童文化科学館等、5年生はトヨタ、NHK、6年生は吉野ヶ里に社会科見学に行くことになっています。それから、12日木曜日と17日火曜日スペースウォッチが入っております。中央公民館主催で星座観測が行われます。東小学校は、3・4・6年生で社会見学が実施される予定です。3年生は田川山小屋ラーメン、石炭記念館、4年生は福岡市防災センター、6年生はスペースワールドになっております。また、観劇会、劇団野ばらが来て観劇会を行います。中間小学校は、10日の火曜日、小学校3年生で直方特別支援学校と交流があります。5年生6年生薬物乱用防止教育、これは折尾署から講師が来て話を聞きます。25日水曜日、4年生が親子規範意識教室ということで、NPO法人子どもとメディアが講師として来て話を聞くことになっております。北小学校は、土曜授業が7日土曜日に行われます。先程申しましたが、市教委学校訪問が11日水曜日に入っております。それと、27日金曜日に研究発表会が行われます。南小学校は、社会見学が1年生から6年生まで行われます。1年生は到津の森、2年生</p>

は海響館、グリーンパーク、3年生はしゃぼん玉石けん、いのちの旅博物館です。4年生は福岡市防災センター、宗像ユリックス、5年生はニッサン自動車九州、北九州空港、6年生は吉野ヶ里というふうになっております。ここも、18日水曜日、折尾警察署の署員が来て防犯教室が行われます。21日土曜日ふれあい祭りを実施する予定にしております。西小学校は、9日の月曜日、観劇会、風の子九州が来て劇を行います。それから、6年生で薬物防止教室が18日水曜日に行われます。19日は市教委の学校訪問、21日土曜日授業が行われる予定です。

中学校につきましては、前半に2年生が、今年度から3日間修学旅行に行きます。それから、後半に移りまして、期末考査が、後半から始まります。北中学校は、研究発表会が16日に行われます。中学校の期末考査に合わせて小学校もその試験期間中等、勉強教室・家庭学習強化週間というふうな形で実施する計画にしております。以上でございます。

河本委員長

このことについて、ご質問などございましたらどうぞ。

中尾委員

底井野小学校のスペースウォッチについて、あとで社会教育行事からの説明がありますか。

古賀生涯学習
課長

特にスペースウォッチについてはありません。

中尾委員

特にはないのですね。では今、底小だけ挙がってきているのですが、何か中央公民館での取り組みということですか。

蛙田生涯学習
課長補佐

はい、お答えします。実はですね、一応、空気とか空の状態が1番綺麗なのが、底井野小学校ではないかということです。いろいろな学校でしてみました。底井野小学校が1番灯りも少ないですし、そういうところから、底井野小学校の校庭を使って、スペースウォッチを実施しようということで、もう3年目くらいです。

中尾委員

底井野小学校の児童だけではなくて、市全体で実施し、場所が底小ということですか。

蛙田生涯学習
課長補佐

そうです。そういうことでございます。

中尾委員

わかりました。ありがとうございます。

それと、西小と中中で21日、土曜授業が入っているのですが、内容は、ここに書いてある内容でよろしいでしょうか。

片平学校教育
課長

はい、西小が地域防災避難訓練です。

中尾委員

規範意識推進事業と書いてありますが、その内容は。

片平学校教育
課長

はい、これも規範意識、これも保護者も来ていただいて。

中尾委員

保護者も含めてですね。西小の方は地域と書いてありますから、地域の方も一緒に避難訓練をされるということによろしいですかね。

片平学校教育
課長

はい、そのとおりです。

中尾委員

ありがとうございます。

衛藤委員

1つは、先程、課長から説明があったのですが、規範意識教室というのと、規範意識育成事業というのとですね、それから7月に東中で規範意識講演会というふうに、3つも言葉が使われています。同じ規範意識なのに、主催者が違うから名前がこうなっているのか、学校が名前をいろいろ考えて使ったのかわかりませんが。それが1点と。

同じように、南中学校の暴排講演会とありますよね。そうすると同じく6月に中間中で暴力追放講演会というのがあっているのですよね。これも、たぶん、略したら暴追というふうになる、暴排と暴追と違うと思うのですよね。だから、なんか言葉がいっぱいあって、同じような中身なので統一できたらいいのかもしれませんが、学校がそれぞれ工夫されて考えているのだらうと思いますが、これが何か違うのか同じなのか、そこが1つと。

それから、もう1つが、修学旅行の行き先は、全部関西方面になっているのかどうか、それがおわかりになりましたら、教えていただきたいと思っています。

片平学校教育
課長

まず、1番目の規範意識育成事業でございますが、これは、県の事業の親子で学ぶ規範意識育成事業からきております。各学校でその事業名ではなくて、特色をわかりやすく工夫してネーミングしております。

衛藤委員

内容は一緒ということですね。

片平学校教育課長	<p>内容はほとんど一緒です。ただ、規範意識も、例えば、メディアに関係することとか、または性教育に関係することとか、色々ございます。そういった中で、何を選択していくかというところで、内容が変わってきます。</p> <p>それから、暴排ですが、これは県警本部の方からの事業でございます。これも全く同じで、各学校でネーミングをして、暴力追放という趣旨は全く一緒でございます。</p> <p>それから、修学旅行につきましては、関西方面、京都・奈良になっております。</p>
衛藤委員	<p>その件で、規範意識だったら、4年生が対象になっていますよね。規範意識で1番重点的にということで、4年生に焦点が当ててあるのだらうと思いますが、高学年の規範意識という面でいえば、4年生、5年生、6年生は大事な部分ではないかと思います。4年生に1回受けたら、5年生6年生は、去年の分を覚えていないでしょうが、規範意識に関してのこういう講演会は、今のところないのでしょうか。5年、6年生も、規範意識が大切ではないのでしょうか。</p>
片平学校教育課長	<p>これは、各学校で、どの学年を使うかは選択できます。そして、あと全学年ですることも可能です。それは、各学校の実態を踏まえながら、学年を選択して講演会をしておりますし、また、これは県の事業として、外部の専門家を、県のお金で呼ぶということでもしておりますが、この事業にのらないでも、規範意識については、道徳等でっております。以上です。</p>
衛藤委員	<p>それから、もう1点よろしいでございますかね。南小学校の4年生のコンポストっていうのがありますよね。肥料か何か作るのですかね。</p>
毛利学校教育課指導室長	<p>これにつきましては、環境省と市の環境保全課の方から、生ゴミ再生用の簡易の段ボール箱等をもらい、それを使って、給食等で出た残菜等を活用していくという事業でございます。各校持ち回りの的に取り組んでいる状況でございます。</p>
衛藤委員	<p>わかりました。</p>
河本委員長	<p>他はよろしいですか。</p> <p>次に、社会教育行事のご説明をお願いいたします。</p>

古賀生涯学習
課長

はい。それでは、社会教育行事11月分を説明いたします。

世界文化遺産登録記念第58回中間市美術展を、なかまハーモニーホールにおいて、1日から3日、9時から17時まで開催しております。今年度の出展状況は、絵画で42点、書道で23点、写真32点、陶芸22点、自由作品23点でございます。出品者数は94名で、出品数は142点でございます。各部門の表彰式を、明日3日11時より開催いたします。次に、5日きらめき大学・りふればーく、7日悠々大学、それから、中間市生涯学習センターで第12回文化祭が、8日日曜日にかけて2日間行われます。9日剪定講座、10日悠々大学社会見学・豊後高田市、11日世界そげなこと講座、それから、ストレッチ講座があります。それから、12日にスペースウォッチ、13日金曜日に自然再発見講座、14日はナカマラボで草木染めということで、朝倉市秋月の方に行きます。それから、17日はスペースウォッチ2回目ですね。18日ストレッチ講座、19日きらめき大学、21日悠々大学の閉講式、25日ストレッチ講座、28日土曜日は悠々大学専門コースのカリグラフィがあります。それから、世界文化遺産登録記念として、「遠賀川水源地ポンプ室」を知る講座を開催いたします。

簡単ではございますが、10月に行われました文化祭とスポーツフェスタの件をご報告いたします。まず、スポーツフェスタの方をご報告いたします。平成27年10月11日の午前8時30分より、中間スポーツフェスタ2015を開催致しました。これは、毎年体育の日に、体育文化センターをはじめ市内各地の体育施設で実施している大会で、体育文化センターで実施する綱引き大会TUNA☆HIKINGをメイン競技とし、市内他会場でも、ソフトボール、テニス、ペタンク、バレーボールなどの計6種目のスポーツ競技をおよそ600名の市民参加で行っております。綱引き大会の優勝チームについては、小学生の部は、中小6チーム、それから一般の部は、中間東中学校チームでした。次に、なかまスポーツフェスタ2015の中で、第4回中間市少年相撲大会を、10月25日午前8時半より南小学校の方において行いました。以上です。

それから、文化祭については、10月24日と25日の両日で参加サークルは約39サークル、また、協賛団体、これは婦人会と仲間園の2団体で例年どおりでございます。参加団体により選出される代表者で組織される実行委員会方式で行いました。当日の公民館への来場者数は約2000人程度あり、快晴にも恵まれ、大変活気に溢れた文化祭となり、成功裡に終了しております。今年は2日目にも、ステージ部門が設けられ、昨年よりも来場者数が増えております。以上、簡単でございますが、ご報告させ

ていただきます。

河本委員長

このことについて、何か。

衛藤委員

綱引き大会ですけどね、大変見るのは楽しいのですが、始めから優勝者が決まっているのではないかと。それで、人数で調整してあるのですが、場所によっては、あるいは競技によっては体重制限がされているところもあるので、体重制限すれば、若干動きが変わってくるのかなっていう気もするんですけどね。今のところ人数制限の方で人数を合わせてありますよね。

古賀生涯学習
課長

なかなか、選手層が薄くてですね、体重制限まで設けると、ものすごく小さなとか、参加者が少なくなるのではないかなと思ひまして、今の状況では、あれが1番ベストかなと。確かに、明らかに、こっちが勝つなというような形は見受けられたと思ひます。

それと、すみません。もう1つ、スポーツフェスタでは、日体大とのスポーツ協定に伴って、日体大からオリジナル体操ということで、これは日体大が考えた体操でございまして、中間市の、今お願いしているオリジナル体操ではありません。時間的に間に合わなくてですね。来年には、本当のオリジナル体操をつくりたいと思ひます。一応みんなで、準備体操はそれで行い、今から、中間市のニュースポーツのメインスポーツにしたいと思っております。アジャンタという玉入れ競技のデモンストレーションも行っております。すみません。追加で報告致しました。

衛藤委員

体重制限というのはですね、例えば575キロから595キロまでの間というふうな形です。

古賀生涯学習
課長

ああ、なるほど。全体ですね。

衛藤委員

その間に、10人なら10人でもいい。11人でもいい。12人でもいいと。そういう体重制限の仕方が多いのですよね。1人ひとりの体重制限といったら、当然人数が、特に女性なんか体重制限とかいったら、計らずにやめたという感じになるでしょうからね。全体が590キロから、20キロぐらいから幅をもたせてするという方法で、よくテレビなんかはやっていますけどね。東中が優勝するのではないかと感じました。

増田教育長	<p>衛藤委員が言われたのは、意味がわかります。先日、一般の人からも言われていたのですが、中学生が3人で2人にカウントするのかな。あのカウントの仕方が、中学生の柔道部や相撲部が出てきたら、大人以上の力を発揮するから、その辺がおかしいと一般の人からも言われていました。実行委員会で検討してはいかがか。</p>
古賀生涯学習課長	<p>はい、わかりました。</p>
河本委員長	<p>他に、何かありませんか。 ないということですので、次に、報告事項その他、何かありましたら、どうぞ。</p>
毛利学校教育課指導室長	<p>委員さんの机の上に、先日10月の15日木曜日西小学校で行われました、ベストラン・トライアル・インなかまの結果を配布しております。第2回ということで、大会記録の方は、男女50mにつきましては、第1回の分が、大会記録がございました。今回第2回目は、男子のリレーの方がですね、上位3チームが大会新ということで、好記録を出しております。</p> <p>また、女子のリレーにつきましては、底井野小学校は、少ない人数の中で、優勝したということで、近年少しずつリレーのバトンタッチの練習を、各学校で行っていて、バトンにつきましては、それぞれの練習の成果を發揮した大会であったと思われます。また、それぞれのタイムの方も、昨年度の5年生の県・国との比較をしても期待できるのではないかという結果で終わっております。お忙しい中ありがとうございました。</p> <p>それと、別件でございますが、今月2校、市教委訪問がございまして、教育指導計画の、北小学校と西小学校の分を配布しておりますので、よろしくお願いいいたします。以上です。</p>
衛藤委員	<p>別件で、報告事項、協議事項ではないと思っておりますので、お尋ねですが、先月末に、文科省から、いじめ調査の件で、新聞報道があつておりました。その新聞報道によりますと、低学年のいじめが全国的に、5年前の3倍ないし5倍になっているという報道がされておりました。中間市では毎年、いじめのアンケート調査を学校の方でされているので、その件で、把握された中身が挙がってきているだろうと思っておりますが、中間市としては変化がでてきていますかね、いじめについて、最近。</p>
河本委員長	<p>お願いします。</p>

片平学校教育課長	はい。いじめ認知件数のことでございます。いじめの件数ではなく、認知件数についてでございますが、この再調査でいじめの変化等ということはありません。前回あげた通りの件数、そのものでございます。
衛藤委員	低学年で以前に比べて増えてきたという傾向が、中間市の場合、認知件数でありますか。
片平学校教育課長	認知件数自体が少ないですので、そういった傾向は見当たりません。
衛藤委員	比較しようがないですね。はい、わかりました。
河本委員長	よろしいですか。その他、ありましたらどうぞ。
片平学校教育課長	<p>エアコン設置に伴う夏季休業の在り方について、検討委員会を数回開いております。その中で、現在の状況でございますが、28年度からは、夏休みを5日間短縮して、始業式を8月25日に行うという形で話が進んでおります。そして、これにつきましては、中間市小中学校管理規則第3条を変える必要がありますので、12月の教育委員会で審議していただきたいと思っております。</p> <p>それに伴いまして、4月7日第1学期の始業式でございます。この始業式を、今年は7日でしたが、例年であれば6日でございます。それを7日に行おうということで、しっかり新学期準備をして、そして、気持ちよくスタートしたいということ、子どもたちの状況把握をした上でのスタートということで、時間を1日余分にとっております。</p> <p>それから、夏休みでございますが、給食が始まっております。28年度は、8月29日月曜日から給食を実施したいと考えています。給食の回数ですが、27年度と比べると、この全体トータルで計算すると、1日増えて188回というふうになっております。188回1日増えたということで、給食費は調整しながらですね、給食費を上げないで、そのままの今の金額で実施するというように考えております。</p> <p>それから、5日間短縮したということで、子どもたちにその時間、その年間を通した学習時間が決められておりますので、その浮いた時間に子どもたちに接する、関わる時間を増やすというところができるのではないかなと思っております。</p> <p>それと、土曜授業等を実施しておりますが、これにつきましては、無理をして土曜授業をするということではなくて、必要最小限に抑えながらこ</p>

の土曜授業をすると、授業実数は5日間短縮ということで稼げますので、そういった形で進めさせていただきたいと考えております。以上です。

河本委員長

このことについて、よろしいですか。

衛藤委員

そうすると、例えば8月25日に始めると、中学校は来年度、運動会を春にもっていくという話を、教育長がされておりましたけどね。小学校は今検討中ということですが、運動会の日程までかなり今度は日数が空くと思います。今までどおりであれば、小学校は、9月の中旬から練習していたわけですから、それがかなり空くだろうと思います。その辺もやっぱり、学校としては早めてもらいたいとか、いろいろと要望があると思いますが、それについては、その時点で対応していくということでよろしいでしょうか。

片平学校教育
課長

体育会の日程でございますが、各学校の方に、日程に合わせてですね、各学校の方が決めております。

衛藤委員

そうですか。

増田教育長

課長もう1点、教員研修について説明を。

片平学校教育
課長

はい。教員研修が8月の終わりぐらいに入ったり、または、12月の冬休み入ってすぐに研修を行うということで、授業と研修ということで非常に窮屈になってきます。それで、研修を長期の休業の前に、子どもたちを昼までの授業にして、昼から研修を。今まで夏休みや冬休みに行っていたものを前倒しで、そういったところに研修を入れ込むような形も1つは考えております。

河本委員長

よろしいですか。その他、何か報告事項おありでしたらどうぞ。

掛橋学校教育
課指導係長

英語暗唱コンテストについてでございます。世界遺産登録記念第6回中間市中学校英語暗唱大会実施要項を配布させていただいております。配布が遅れまして、大変申し訳ございませんでした。本年度につきましては、流れとしまして昨年と同様なのですが、大きく変わったところとしまして、内容面でございます。世界遺産登録記念という形で、各学年の課題をこのように、1年生アワー・ホーム・タウンナカマ、2年生ユネスコ・ワールド

ド・ヘリテージ・サイト、3年生ア・ワールド・ヘリテージ・サイト・ザ・オンガ・ポンピングステーションという形で、世界遺産にちなんだ課題を、市内ALTの先生、そして英語科の職員の先生とともに作成し、各学校で今練習しているところございます。

また1点趣旨としまして、今までは暗唱という内容でございましたが、少しスピーチコンテストの要素も入れてはどうかというご意見がありましたので、文末の最後、文書の最後に1文節だけワンフレーズのみなのですが、それぞれ、私のお気に入りの場所はここですとか、その課題に応じた個人の表現をつけるように、今回は改訂しております。そのことによって、英語科でいわれている思考・判断・表現力といったような、その確かな学力に結びつくような形で、課題を変更しておりますので、その視点からもご参加いただけたらと考えております。簡単ではございますが、ご来場の方よろしく願いいたします。以上です。

河本委員長

よろしいですかね。はい、その他、報告事項はありませんか。それではないということですので、協議事項の方に移らせていただきます。

平成27年12月定例教育委員会の開催について、ご提案をお願いいたします。

田中教育総務
課長

はい。12月の定例教育委員会ですが、12月議会との日程を調整させていただきまして、11月30日月曜日の10時から、第1委員会室でお願いしたいと思っております。

河本委員長

よろしいですかね。

各委員

はい。

河本委員長

よろしいということですので、よろしく願いいたします。
その他、協議事項、何かおありでしたらどうぞ。

増田教育長

議会日程ですが、参考までに。11月27日10時から議会が開会されます。そして、今のところ、一般質問が1日、2日に入っており、12月15日が閉会という予定になっております。

河本委員長

はい、よろしいですか。それでは、その他、協議事項がおありでしたらどうぞ。ありませんか。ないということですので、それでは、議決事項に

移らせていただきます。

第27号議案平成27年度中間市一般会計補正予算要求について、ご説明をお願いいたします。

田中教育総務
課長

はい、第27号議案でございます。平成27年度中間市一般会計補正予算要求について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第6号の規定により、委員会の議決を求めるものでございます。内訳書の資料の1ページ目をお願いいたします。

教育総務課所管分より説明させていただきます。10款2項1目学校管理費 11節需用費 修繕料、3,109千円を計上しております。小学校6校の消防設備の点検で指摘されたところを修繕するものでございます。主な修繕の内容は、消火器の交換や感知器の増設、消防ホースの水圧に耐えられるかどうかの耐圧検査等でございます。この3,109千円のうち、1番大きいものは、南小学校の防火シャッターの修繕料として、137万円を上げております。

続きまして、3項の中学校費でございます。同じく、11節需用費の修繕料、1,812千円を計上しております。内容は、小学校と同様でございます。大きい修繕は、北中学校の垂直式救助袋2台分の交換で、1,055千円を計上しております。

次に、19節の負担金補助及び交付金 257千円を上げております。これは、中学校の部活動の遠征代などの補助金でございます。今のところ、新人戦の数字がまだ学校から上がっておりませんので、例年の実績を加味し、計上しております。教育総務課につきましては、以上でございます。

片平学校教育
課長

続きまして、学校教育課所管分についてでございます。10款教育費 2項小学校費 2目教育振興費 20節扶助費 要保護及び準要保護に要する経費として、小学校児童に対する就学援助費 1,274千円の増額補正でございます。これにつきましては、本年度の小学校の入学児童数が例年より多かったこと、また、年度途中において、経済的理由に伴う生活困窮世帯が増加し、就学援助対象者数が当初見込んでいた数を上回ったことによるものでございます。以上が、学校教育課所管分でございます。

河本委員長

このことについて、ご質問などおありでしたらどうぞ。よろしいですか。

衛藤委員

北中学校のシューターですけどね。避難用シューターを1回使ったことがあります。自分はしたことがあります。トンネルの中に入るような感じ

なのです。飛行機の方は上が開いていますよね。ところが、北中学校のシューターはトンネルです。ダーって落ちるからですね。女の子はやっぱり怖がってですね、できないのですよね。だから、本当の意味でいったら、シューターの上は、目で見えたらけっこういいのでしょうかね。シューターの工夫はできないものかと。

田中教育総務
課長

そういう製品なものですから。

増田教育長

あれは、下を留めるものですね。引っ張って下を固定しないといけないから、そこに何人か入りますよね。

中尾委員

その避難訓練で、それを毎年使うことはないのですか。

片平学校教育
課長

中学校は使用します。私も何回も。東中の1番上4階から。

中尾委員

やはり日頃使っていないと、いざというときに使い方がわからないのでは。

増田教育長

高校でも避難訓練をする時は、実際に教員も降ろしたときもありました。それから、ホースも実際に出して、水をかけますから、どれくらいまで水が届くか確認しておかないといけません。

片平学校教育
課長

1番に教員が降りますので。何回もやりました。ただ、最後に降りて、最後、クッションで、地面に着くときにあげないといけない。そこで慌てて、足を引っ掛けて転んで怪我をすることもありますね。補助する人が上手でないとですね。

河本委員長

それは、ぜひ避難訓練の時にやはり使用していただきたいですね。とっさの時の安全を考えて。使えなければ、意味がないから。

片平学校教育
課長

実際に、年に1回はシューターを使ってしております。消防署も来てですね、一緒にいただいています。

河本委員長

そうなのです。小学校もぜひよろしくお願ひいたします。
他に何かご質問などありませんか。よろしいですか。

各委員	ありません。
河本委員長	それでは、この補正予算については、承認ということによろしいでしょうか。
各委員	はい。
河本委員長	承認ということによろしくお願いいたします。 その他、何かおありでしたらどうぞ。ありませんか。 それでは、ないということですので、平成27年11月の定例教育委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。
各委員	ありがとうございました。

[閉会時刻：午前10時45分]